

事務事業名 特別活動推進経費（小学校）

区分	No	名称
章	5	豊かな個性と人間性を育むまち
節	2	学校・家庭・地域と連携し心豊かな人間性を育む
施策	2	地域に根ざした魅力ある学校づくり
小分類	1	特色ある教育活動の推進
主要な施策	3	体験活動の充実
事務事業番号	001	事業開始年度 平成 14 年度 事業終了年度 平成 - 年度 会計種別 一般会計

部 名	教育部	グループ名	学校教育 G
-----	-----	-------	--------

事務事業の概要

《Plan・Do》

目的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	各学校の特色や児童の発達段階などを踏まえ、児童による自主的・実践的な活動（児童会活動等）を助長することにより、集団活動を通して、集団の一員としての自覚を深め、自主性や社会性等を育むことを目的とする。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成23年度の実績を具体的に記入してください)
	各学校の特色や児童の発達段階などを踏まえ、児童による自主的・実践的な活動（児童会活動等）を助長した。 【事業内容】 ・小学校における特別活動 学級活動 児童会活動 クラブ活動 学校行事
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図るとともに、協力してよりよい生活を築こうとする自主的、実践的な態度の育成を図る。
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)

事業費（財源内訳）の推移

《Plan・Do》

区分		単位	H22年度 決算	H23年度 決算	H24年度 当初予算	H25年度 見込	H26年度 見込
国庫支出金	名称	千円					
道支出金	名称	千円					
地方債	名称	千円					
その他	名称	千円					
一般財源	名称	千円	238	237	240	240	240
事業費 合計			238	237	240	240	240

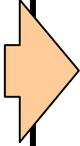
指標の推移

《Check》

区分		単位	区分	22年度 実績	23年度 実績	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果 指標	児童数	人	目標値	2,555	2,524	2,475	2,501	2,440
			実績値	2,555	2,524			
			目標値					
			実績値					

現況 《Check》

現状の状態、問題点、課題等《事業前》	具体的な対策、解決の方向性《事業後》
各学校の特色や児童の発達段階などを踏まえ、児童による自主的・実践的な活動（児童会活動等）を助長した。	本事業を継続的に行うことにより、集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図るとともに、協力してよりよい生活を築こうとする自主的、実践的な態度の育成を図る。



担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可） 《Check》

1．事務事業の妥当性について		
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？	市が主体に行うべき事業である	判断理由及びその他所見 特別活動は、文部科学省が告示する教育課程の基準である「小学校学習指導要領（第6章特別活動）」で実施が定められており、市がその活動を助長することは妥当である。
	民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である	
	国、道、他団体等との連携や広域化が可能である	
	国、道、民間等の事業と重複・類似している	
2．事務事業の必要性について		
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？	市民、団体等から具体的な要望がある	判断理由及びその他所見 心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図るとともに、協力してよりよい生活を築こうとする自主的、実践的な態度の育成を図る上でも必要な事業である。
	市民アンケートの結果から必要性が高い	
	社会情勢、地域事情等から必要性が高い	
	市民の大部分が関連することから必要性が高い	
3．事務事業の効率性について		
事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？	低予算、少労力で高い効果をあげている	判断理由及びその他所見 必要最低限の経費で事業を行うよう努めているが、本事業の経費には、運動会及び学芸会といった各種行事の経費も含まれており、削減により保護者の負担が増えることも考えられる。
	市で実施するほうが民間委託より効率性が高い	
	多額の経費や労力を要するがやむを得ない	
	将来的に効率性を向上できる	
4．事務事業の成果について		
目的を達成するための成果はあがっていますか？	成果指標の向上が見られる	判断理由及びその他所見 特別活動では、児童会活動、クラブ活動、学校行事等において、児童が所属する集団が変わり、それに伴い求められる役割も変わる。それらの集団活動を通して、協力してよりよい生活を築こうとする自主的、実践的な態度の育成を図る。
	市民、団体等の声から成果を感じられる	
	目に見える形で成果があがっている	
	成果の把握は困難である	

担当グループによる評価 《Check》

維持	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図るとともに、協力してよりよい生活を築こうとする自主的、実践的な態度の育成を図る上でも必要な事業である。
----	----------------------	--

行政評価会議による評価 《Check》

維持	備考	
----	----	--